

ボランティアだより

編集・発行

大阪狭山市ボランティアセンター
大阪狭山市今熊1丁目85番地
TEL 072-367-6601
FAX 072-366-7407



夏

のボランティアジュニアスクール 参加者募集

小学生対象!

みんなと一緒に楽しみながら、ボランティアや福祉について学ぶ体験プログラムを開催します。

【日時】 令和5年8月20日(日)① 9:30~12:00
② 13:30~16:00

※①または②のいずれかの時間を選択してお申し込みください。

【場所】 福祉センター さやま荘

【対象】 市内の小学3~6年生(定員各回15人、申込多数の場合抽選)

【参加費】 100円(資料・おやつ代)

【締切】 8月4日(金) 必着



申込フォーム



手話奉仕員レベルアップ講座 受講生募集

手話技術を磨こう

手話奉仕員養成講座を修了された方を対象に、さらなる知識、技術の向上を図り、大阪府が実施する手話通訳者養成講座受講へのステップとするために、手話奉仕員レベルアップ講座を実施します。

【日時】 令和5年8月23日~10月25日(全10回)
毎週水曜日 午後7時~9時

【場所】 市立公民館 集会室1

【講師】 公益社団法人 大阪聴力障害者協会

【対象】 市内に居住・通勤・通学する手話奉仕員養成講座を修了した方(※手話通訳士、大阪府手話通訳登録者、大阪府手話通訳養成講座修了生は除く。)

【定員】 20人(申込多数の場合、抽選。本講座未受講者を優先)

【参加費】 無料

【締切】 8月10日(木) 必着



申込フォーム

※お申し込みはボランティアセンター・又は上記QRコードからお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、直前であっても中止になることがございますので、予めご了承ください。

第1回「わくフェス」を開催しました！

令和5年2月19日（日）、第1回「わくわく市民活動・ボランティアフェスティバル」を開催しました。当日は、32の市民活動・ボランティア団体が運営に参加協力し、各団体の持ち味を活かした様々な体験やパフォーマンスの他、模擬店や展示、ワークショップなど、盛りだくさんのイベントとなりました♪

当日は雨模様でしたが、たくさんの市民の方にご来場いただき、市民活動やボランティアにふれていただく機会となりました。

コロナ禍で思うようにボランティア活動が進まなかったり、人と接する機会が少なくなる中、わくフェスを通じてボランティアの仲間たちと“想い”や“楽しみ”を共有できたことは、今後の活動への大きな一歩となりました。これからも「わくわく」できるような活動が広がるように、感染症対策はしっかりと取りながら、人とのふれあいを大切にしていきたいと思います！



傾聴さやま主催 「市民公開講座」を開催しました！

傾聴ボランティアグループ「傾聴さやま」による、市民向け公開講座が令和5年3月9日（木）公民館多目的室にて開催されました。

3年余りに及ぶコロナ禍において、今まで5回実施してきた「傾聴ボランティア養成講座」は時期的にそぐわないと考え、代わりに今回の講座を開催する運びとなりました。東日本大震災以降「傾聴」に対する関心が高まっていますが、今回39名の受講者があったことから、尚一層その感を強くしました。

当日は3時間のプログラムで、「傾聴とは」という基本的なところから、会員3人による体験談を交え、さらには参加者を含めたロールプレイを行い、スムーズに時間は流れました。特に印象に残ったのはロールプレイです。参加者がペアを組んで、聴き手／話し手になり、事例に沿って役割演技をして頂きましたが、その表情は生き生きとしていました。前段の「傾聴とは」のコーナーで、傾聴時の心得、ルールなどを学んで頂いたので、みなさんは聴き手として慎重に言葉を選び、話し手と接していました。

これからも多くの方々に「傾聴」をもっと知って頂き、その必要性を広めていけたらとの思いを強くした公開講座でした。



ボランティアグループ紹介「大阪狭山防災レンジャー」

私たちは、看護師・防災士・保育士で結成した、命を守るプロの集まりです。「いつでもどこにいても、自分の命を守れるように。」というスローガンを掲げ、大阪狭山市民の防災意識を高めるため、楽しく活動しています。お子様と一緒に参加していただける救命講習会や、習い事やスポーツ教室・団体様向けに救命講習や災害訓練の出前をさせていただきます。レンジャーに変身して劇をしたり、絵本や紙芝居を読んだり、年齢に応じて工夫をして、地震や火事、命について、わかりやすく伝えています。

3月に行った救命講習入門編では、幼児～小学生のお子さんにも胸骨圧迫やAEDを体験していただき、「親子で貴重な経験ができた」「楽しかった」と感想を頂きました。「大阪狭山防災レンジャー」で検索してみてください。HP・インスタグラム・YouTubeを見てみてくださいね！



オンラインで落語を生配信！



令和5年1月26日(木)に行われた「さやま落語会」による落語会をZoomとLINEで生配信しました。会場のさやま荘での対面の落語会と、オンライン配信を同時に実施し、会場に行けない方でも、お家で気軽に寄席の気分を味わってもらうことが出来ました。オンライン配信にあたってはボランティアグループの「シルバーアドバイザー狭山」の協力を得て開催いたしました。

配信した落語会はYouTubeでいつでもご覧頂くことができます。



(オンライン寄席 YouTube)

ボランティア活動保険に加入しましたか？ ～安心して活動に取り組むために～

● ボランティア活動保険

ボランティア活動中の万が一の事故に備えていただく保険です。活動中の事故による傷害補償や、賠償責任補償があり、加入していると安心して活動に取り組むことができます。

《年間保険料》

Aプラン	Bプラン	Cプラン (天災補償あり)
300円	500円	600円

《例えばこのような事故に備えて…》

- 介護ボランティア中に車椅子の操作を誤り、転倒させて怪我を負わせてしまった…
- 清掃ボランティア中、落ちていた空き缶で手を切り、怪我をした等

他にも「ボランティア・市民活動行事保険」や「非営利・有償活動団体保険」「移送中事故傷害保険」などがあります。

ボランティア保険加入の手続きはボランティアセンターまで。

ほのぼのメモ

「これから夏に向かっ
ての
“超簡単”な
お酢ジュース」

☆梅酢のレシピ

◆材料

- 完熟梅 1kg
- 酢 900cc
- 氷砂糖 1kg(お好みで500gまで減らしても◎)



◆作り方

梅をきれいに洗い、水を切る。へたを取って楊枝で数カ所突く。保存容器に全て入れて密閉する。

☆レモン酢のレシピ

◆材料

- レモン(国産) 1kg
- 酢 900cc
- 氷砂糖 1kg(お好みで500gまで減らしても◎)



◆作り方

レモンは洗って水を切る。2〜3mmの輪切りにする。保存容器に全て入れ密閉する。

☆ユズ、スタチ、カボスで作る場合は4つ割りにする。キンカン

へたを取ってそのまま使用。

☆ソルダム酢・プラム酢の場合は、ソルダム、プラムを数個と、レモン酢同量の酢と砂糖を準備。よく洗ってから水分を切って、数カ所楊枝で突く。そのまま保存容器に酢と共に氷砂糖を入れる。

◆飲み頃は?

氷砂糖が溶ければ飲み頃です♪
お好みで氷水やお湯割りなどで頂きましょう。
お酢ジュースは、食中毒予防、夏バテ予防に効果があります。是非作ってみてください。残った果物は、荒いみじん切りにして、サラダに混ぜて食べても美味しいですよ。

〈堀本〉

ボランティア知識 豆

ボッチャ

ってなあに??

2016年のリオデジャネイロオリンピックで、日本チーム『火ノ玉 JAPAN』が銀メダルを獲得したことで、認知が高まった競技「ボッチャ」をしていますか？

ボッチャは古代ギリシャで行われていた玉投げが元となり、イタリアで原型が誕生したと言われています。その後20世紀のヨーロッパで、重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために、今の形の「ボッチャ」というスポーツが生まれました。

1984年ニューヨーク／ストック・マンデビル・パラリンピック競技大会で国際競技となり、1988年ソウルパラリンピックより正式競技となりました。

現在大阪狭山市でもボッチャ大会を開催される地域が増えています。障がいに関わらずチーム一丸となって協力し合い勝利を掴むところに魅力を感じますね♪

2024年のパリパラリンピックの種目にもなっている「ボッチャ」。その魅力を感じ、みんなで『火ノ玉 JAPAN』を応援できたらいいですね！



編集後記

桜の木も新緑に輝いていますが、少し前には、狭山池も桜の名所で有名になったので、花見の人と車で一杯でした。

桜の花が終わると、次の年の花芽を作り始め、夏にはほぼ出来る。そして秋を越え、冬を耐え、春を待ち、約一年の準備を経て一気に開花する。

人生も勝利の花を咲かすその時まで、忍耐と努力を重ねたいものです。

〈楠田〉